



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月5日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
 コード番号 4559 URL <http://www.zeria.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 伊部 充弘
 (氏名) 西澤 知幸
 TEL 03-3661-1039

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	47,215	4.9	3,061	33.3	2,819	42.3	2,900	26.7
30年3月期第3四半期	49,644	1.2	4,587	26.0	4,890	39.6	3,955	37.6

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,604百万円 (65.9%) 30年3月期第3四半期 4,708百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	57.96	
30年3月期第3四半期	76.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	115,458	62,328	53.8	1,273.45
30年3月期	115,400	65,696	56.8	1,300.88

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 62,164百万円 30年3月期 65,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		17.00		17.00	34.00
31年3月期		17.00			
31年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	2.4	4,300	11.0	4,000	21.4	3,600	13.4	72.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	53,119,190 株	30年3月期	53,119,190 株
31年3月期3Q	4,303,516 株	30年3月期	2,743,545 株
31年3月期3Q	50,049,139 株	30年3月期3Q	51,803,567 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 販売実績	10
(2) 新薬パイプラインの状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、全体としては引き続き緩やかな回復基調で推移したものの、通商問題や中国を始めとする海外経済の不確実性、金融資本市場の変動などが今後に与える影響について、依然として不透明感が払拭できない状況が続いています。

医薬品業界におきましては、医療用医薬品は、昨年4月に薬価制度の抜本改革による想定外の薬価引き下げを受けたことや、後発医薬品の使用促進など医療費抑制策が強力に推進されており、またOTC医薬品市場におきましても市場競争の激化が続いており、ともに厳しい環境下で推移いたしました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、472億15百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。利益につきましては、営業利益は30億61百万円（前年同四半期比33.3%減）、経常利益はスイスフラン高の進行による為替差損の発生により28億19百万円（前年同四半期比42.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億円（前年同四半期比26.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」は、海外においては主要マーケットである英国やフランスで順調に売上を拡大したものの、国内において、昨年4月の薬価改定や後発品、競合品の影響を受け、苦戦いたしました。なお、欧州の一部の国において平成30年12月に高用量製剤「ASACOL 1600mg」の販売を開始いたしました。今後、順次発売国を拡大していく予定です。炎症性腸疾患（IBD）治療剤「Entocort」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、国内、カナダ、北欧を中心に売上を拡大いたしました。機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド」につきましては、引き続き内視鏡実施医療機関を中心に潜在的な機能性ディスペプシア患者の掘り起しに努めております。

また、平成29年11月に『インフリキシマブB S点滴静注用100mg「日医工」』の共同プロモーションを開始し、消化器領域における製品ラインアップの充実を図っております。

これらの結果、当事業の売上高は、240億39百万円（前年同四半期比9.8%減）となりました。

②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品群である「ヘパリーゼ群」につきましては、テレビCMなどの広告宣伝活動を積極的に展開し、製品認知度の向上に努めた結果、引き続き売上を拡大いたしました。なお、平成30年4月にヘパリーゼWシリーズ最上位品として「ヘパリーゼWプレミアム極」を発売し、製品ラインアップを強化いたしました。「コンドロイチン群」につきましては、市場競争の激化により苦戦いたしましたが、医薬品としての有効性、安全性、高品質を訴求し、健康食品との違いを明確にした販売活動を行った結果、引き続き圧倒的な市場シェアを堅持しております。

これらの結果、当事業の売上高は、230億52百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は1億23百万円（前年同四半期比5.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,154億58百万円となり、前連結会計年度末対比57百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が400億46百万円で、前連結会計年度末対比15億41百万円の増加、固定資産が754億11百万円で、前連結会計年度末対比14億83百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは現金及び預金の減少7億99百万円、受取手形及び売掛金の増加10億73百万円、商品及び製品等のたな卸資産の増加9億62百万円であります。また固定資産の増減の主なものは、無形固定資産の減少12億67百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は531億29百万円となり、前連結会計年度末対比34億24百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が409億45百万円で、前連結会計年度末対比47億85百万円の増加、固定負債が121億84百万円で、前連結会計年度末対比13億60百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、短期借入金の増加53億70百万円、賞与引当金の減少5億73百万円であります。また固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少13億54百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は623億28百万円となり、前連結会計年度末対比33億67百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上29億円、前期末及び当中間期の配当の実施17億

8百万円、自己株式の増加32億58百万円、その他有価証券評価差額金の減少6億84百万円、退職給付に係る調整累計額の減少5億1百万円等によるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の連結自己資本比率は前連結会計年度末と比べ3.0%低下し、53.8%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績が概ね計画通りの進捗となっていることから、平成30年11月2日に公表いたしました通期連結業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,166,898	9,367,825
受取手形及び売掛金	15,613,572	16,687,469
有価証券	7,030	—
商品及び製品	5,383,551	6,129,921
仕掛品	812,582	937,906
原材料及び貯蔵品	3,179,542	3,270,102
その他	3,365,016	3,661,277
貸倒引当金	△22,650	△7,946
流動資産合計	38,505,543	40,046,558
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,404,656	7,228,866
土地	11,701,591	11,700,484
その他（純額）	4,234,515	4,263,254
有形固定資産合計	23,340,763	23,192,605
無形固定資産		
のれん	8,717,014	8,134,640
販売権	16,723,510	15,774,944
その他	6,897,108	7,160,165
無形固定資産合計	32,337,633	31,069,750
投資その他の資産		
投資有価証券	6,935,818	6,836,515
退職給付に係る資産	13,571,512	13,690,737
その他	750,211	636,745
貸倒引当金	△40,729	△14,749
投資その他の資産合計	21,216,813	21,149,249
固定資産合計	76,895,211	75,411,604
資産合計	115,400,755	115,458,163
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,072,673	2,127,048
短期借入金	24,926,395	30,296,616
未払法人税等	693,948	842,609
賞与引当金	1,208,462	635,411
返品調整引当金	38,995	53,179
売上割戻引当金	97,190	101,780
その他	7,121,970	6,888,537
流動負債合計	36,159,637	40,945,184
固定負債		
長期借入金	8,676,175	7,321,600
退職給付に係る負債	750,754	963,028
資産除去債務	54,760	54,960
その他	4,063,268	3,844,762
固定負債合計	13,544,958	12,184,351
負債合計	49,704,595	53,129,536

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	42,096,195	43,288,984
自己株式	△5,600,862	△8,859,125
株主資本合計	54,773,853	52,708,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	752,754	68,407
為替換算調整勘定	3,260,540	3,143,323
退職給付に係る調整累計額	6,745,288	6,244,149
その他の包括利益累計額合計	10,758,583	9,455,881
非支配株主持分	163,723	164,366
純資産合計	65,696,159	62,328,626
負債純資産合計	115,400,755	115,458,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	49,644,552	47,215,303
売上原価	14,090,214	13,432,595
売上総利益	35,554,337	33,782,707
返品調整引当金戻入額	48,013	38,995
返品調整引当金繰入額	65,812	53,179
差引売上総利益	35,536,539	33,768,523
販売費及び一般管理費	30,948,926	30,707,465
営業利益	4,587,612	3,061,058
営業外収益		
受取利息	5,147	9,239
受取配当金	178,542	164,381
為替差益	209,672	—
その他	86,170	89,903
営業外収益合計	479,532	263,524
営業外費用		
支払利息	148,185	148,497
為替差損	—	332,190
その他	28,176	24,144
営業外費用合計	176,361	504,831
経常利益	4,890,784	2,819,751
特別利益		
固定資産売却益	—	5,513
投資有価証券売却益	690,562	2,632
受取和解金	—	1,579,034
特別利益合計	690,562	1,587,180
特別損失		
固定資産除却損	4,283	1,997
特別損失合計	4,283	1,997
税金等調整前四半期純利益	5,577,063	4,404,934
法人税等	1,603,070	1,496,835
四半期純利益	3,973,992	2,908,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,882	7,107
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,955,110	2,900,991

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	3,973,992	2,908,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	498,819	△684,346
為替換算調整勘定	278,392	△118,183
退職給付に係る調整額	△42,766	△501,138
その他の包括利益合計	734,445	△1,303,668
四半期包括利益	4,708,438	1,604,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,697,301	1,598,289
非支配株主に係る四半期包括利益	11,136	6,141

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,654,612	22,873,285	49,527,897	116,654	49,644,552	—	49,644,552
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	92	92	449,712	449,805	△449,805	—
計	26,654,612	22,873,378	49,527,990	566,367	50,094,357	△449,805	49,644,552
セグメント利益	3,020,420	5,203,041	8,223,462	194,974	8,418,436	△3,830,823	4,587,612

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,830,823千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,039,493	23,052,476	47,091,970	123,333	47,215,303	—	47,215,303
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	106	106	509,602	509,708	△509,708	—
計	24,039,493	23,052,583	47,092,076	632,935	47,725,012	△509,708	47,215,303
セグメント利益	1,784,076	4,786,240	6,570,317	176,643	6,746,961	△3,685,902	3,061,058

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,685,902千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	24,039,493	△9.8
コンシューマーヘルスケア事業	23,052,476	0.8
報告セグメント計	47,091,970	△4.9
その他	123,333	5.7
合計	47,215,303	△4.9

(注) 1.セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2.金額は消費税等抜きで表示しております。

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(平成31年2月5日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認申請中	Z-213/ カルボキシマルトース第二鉄	ゼリア	鉄欠乏性貧血	静注鉄剤	導入品
フェーズⅢ (アジア共同治験)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-801/Patiromer	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認申請中 (中国)	Z-206/メサラジン	ゼリア・Tillotts Pharmaの共同開発	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ (欧州)	Z-338/アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅢ (アジア)	Z-100	ゼリア	子宮頸癌	免疫調節作用	自社品

発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
平成30年12月 (欧州)	TP05/メサラジン	Tillotts Pharma	潰瘍性大腸炎	OPTICORE DDS技術	自社(Gr)品

自社(Gr)品：自社グループオリジナル品